



英語指導助手による授業風景

「心豊かな人づくり」を基本的な行政課題として掲げ、心身ともに健康で、創意と自主性に富んだ人間形成を目指すためにも教育環境の整備は重要であります。すでに小中学校の校舎の不燃化、都留第二中学校の大規模改修が完了し、今後は、都留第一中学校の大規模改修及び東桂中学校のグラウンド拡張等を整備し、豊かな自然と地域の特性を生かした、小学校から大学までの一貫した教育環境の整備を図ってまいります。昭和六十三年度から始めた外国人英語指導助手を迎

教育文化の向上

所いたしました。この老人保健施設では、短期間の入所（ショートステイ）や、通所サービス（デイケア）も行ってまいります。気軽に相談し、利用していただければ家族介護者の心労も少なからず軽減できるものと確信いたしますので、どうかご利用いただきたいと思います。さらにこれからの福祉は、教育との連携のなかで進めることが重要な課題であります。すべての住民が、子どもの頃から福祉に関心を持ち、これを理解し参加して、共に生きる情操が培われてこそ福祉と教育一体の地域

が生まれるのであります。学校・市・社会福祉協議会との協調により、福祉教育を推進してまいります。また、市社会福祉協議会の活動強化策として、昨年厚生省・山梨県から全国二十箇所、県内モデル地区二箇所のうち一地区として指定され、生活支援地域福祉活動事業を導入し、成果を収めております。さらに地域の世帯の抱える生活上の問題に対処し、その生活の安定・向上を図る援助活動を積極的に推進してまいります。



桂高校とヘンダーソンビル高校、ビーチ高校との姉妹校提携調印

えての生きた英語授業も三年目に入り、さらに充実され大きな実績を上げております。また、平成五年度に中学校の授業に取り入れられるコンピューター教育に対応するため、三中学校に順次コンピューターを設置してまいります。昨年、市内各団体の青年層を中心に構成された公式訪問団が姉妹都市ヘンダーソンビル市を訪問いたしました。各団体とも今後の友好交流について有意義な話し合いが行われ、特に桂高校はヘンダーソンビル市内の二高校と姉妹校の提携調印を行い、今春には桂高校から二十名の生徒が姉妹校を訪問し授業を受けながら現地でホームステイをし、交流を深めることに

なっております。本市のシンボルであります都留文科大も年々施設が整備され、新研究講義棟に続き新年度から二年計画でコミュニケーション・ジョンホール建設に着手いたします。教育内容の充実と並行して、学生のキャンパスライフの

充実、及び学生、教員相互のコミュニケーションを図る場として建設いたします。近年、教育職員免許法の改正により、また、大学院並びに専攻科への進学希望者が増加しております。これらを考慮し、本年四月一日文学専攻科を設置いたします。それぞれの学科の特色を生かしながらさらに専門的研究が深められ、しかも、学生及び地域の現職教員の希望にも応えられるものと思えます。また、懸案となっております学科増設につきましては、大学就学人口の減少期を目前に控え、大学の将来

をかけての最も重要な課題でありますので慎重に検討してまいります。社会教育につきましても、高齢化、情報化、国際化の進展の中にあって市民一人ひとりが生きがいを持って、心豊かに潤いのある生活を営むことができる社会を築いていくため、教育、学術、文化、スポーツ等の充実発展を図ってまいります。また、多様化、高度化する学習需要に対応していくため、地域コミュニティセンターを中心とした組織的な生涯学習体系の確立を目指し、市民各層の広汎な学習領域に対応してまいります。最近、自然に親しみ、自然を保



都留文科大学コミュニケーションホール完成予想図